

平成25年度
ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI
(研究成果の社会還元・普及事業)
実施報告書

HT25018

【プログラム名】われら地球人：太陽系ツアー2013



開催日：平成25年11月16日(土)

実施機関：宮城教育大学
(実施場所) (地学学生実験室および宮城教育大学天文台)

実施代表者：高田 淑子
(所属・職名) (教育学部・教授)

受講生：小学生16名

関連 URL：

【実施内容】

☀プログラムの工夫

- ・子供たちが最大限自然を体験できるように、肉眼や望遠鏡による星、星座観察を昼夜実施した。
- ・教員志望の学生が子供たちと触れ合う機会を設け、子供たちが楽しんで学習できる環境を整えた。
- ・すべての子供たちが何らかの機材操作を行うように配慮した。
- ・付添いの保護者にも一緒にプログラムに参加してもらった。
- ・雨天曇天の時のためのプログラムも用意し、天候によりどのようにも対応できるように準備した。

☀当日のスケジュール☆

- 15:00-15:15 開会式 (自己紹介・科学研究費とは)
- 15:15-16:05 宮教大天文台のご案内、昼間の星を見よう
- 16:05-16:15 ~休憩~
- 16:15-16:45 宮教大インターネット望遠鏡を使おう
- 16:45-17:15 ~クッキータイム~
- 17:15-18:40 夜の星空を探検しよう
- 18:40-19:00 修了式 (未来博士号授与・アンケート記入・閉会宣言)

☀実施の様子



昼間の天体観測 太陽を観察



インターネット望遠鏡をタブレット端末から操作

●事務局との協力体制

事務局は、実施者と連携し、日本学術振興会との連絡・通知、広報、参加者とりまとめ、経理等、円滑に遂行するために不可欠な全てのアドミニストレーションを担った。

●広報活動

日本学術振興会のホームページ
本学独自のホームページの作成
ポスター・ちらしを作成し、近隣小中学校の対象生徒児童へ配布した。

●安全配慮

実施協力者として教員志望の学生を配置し子供たちと一緒に活動させ、子供達へ注意を促した。
子供達には、各プログラム前に「お約束」として危険事項を周知し、危険防止に努めた。

●今後の発展性、課題

今回は天候に恵まれ、事前に企画した実施内容をすべて遂行できた。
当日キャンセルが1割強いるので、今後はキャンセルを見込んだ募集を行うことも検討したい。
天候がよいと子供より保護者の方が熱心になるので別途保護者対応の検討が必要かもしれない。

【実施協力者】 8名

【事務担当者】
 中嶋 恵里 研究・連携推進課 研究協力係